

令和3年度 決意新たに、コロナ禍を乗り越える



西尾市剣道連盟 ホームページ <http://www.nishio-kendo.com>

氏一貫多本
西尾市剣道連盟
事務局 鈴木 52-2325
印刷所 (株)MICグループ



西尾市剣道連盟会長 田中 浩二

2021年1月、国内で新型コロナウイルスの感染者が確認されたから一年が経ちました。本来ならば本連盟会員の活躍を紹介し、さらなる活躍を期待するご挨拶となりますが、新型コロナウイルスの感染拡大のため、活動自体を自粛せざるを得ませんでした。



消毒剤、手洗いやマスク、フェイスシールドをつけ、手洗いやうがい、消毒など随分と変わった状況になりました。コロナ感染対策をしながらの稽古内容やトレーニング方法など、あらゆる

面にも創意工夫が求められました。現在も稽古方法、大会運営は試行錯誤の段階です。第65回中部日本剣道大会についても、あらゆる角度から検討した結果、やむなく中止の決断をしました。

しかし、剣道ができない三ヶ月は、私たちにあって剣道がどれほど生きる支えになっていたかを教えてくれました。稽古を再開するための創意工夫は決してむだにはならないでしょう。大会の中止でさえも、これからの大会運営を見直す機会とすれば、次へと生かせるのではないかと思います。

また、コロナ禍においても「武道の精神」は変わらずに保ち続けることが大切であると感じています。自分を律し、心と身体を鍛え、強さを身につけ、他人にやさしく、社会に役立つ人間となる、そんな武道のめざす人としての在り方は、先が見えない閉塞感漂う状況下だからこそ、いっそう存在価値を発揮するのだと思います。

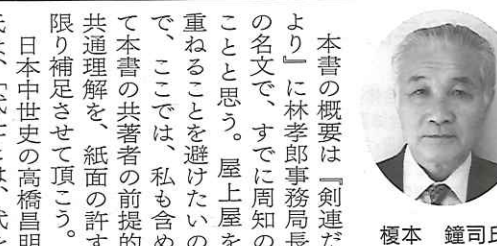
令和2年度のレベルアップ剣道教室は、10月3日(土)、西尾市総合体育館武道場において始まりました。参加者は小学5・6年生の27名で、3月までの37回を計画しました。しかし、途中、緊急事態宣言の再発令により中断を余儀なく強いられ、結果は、31回の実施となりました。また、愛知県剣道連盟が示すガイドラインに沿って、毎回参加確認票による健康状況の点検や検温、手指消毒の消毒を行い、参加者

もたらしてくれる存在です。今は大きな変化の過程において手探りの状況ですが、そういう状況であるからこそ考え抜き、知恵を出し、明るい未来をめざして発展していければと思います。終わりに、新型コロナウイルス(新しい日常を受け入れ、スポーツ実践、スポーツ)



令和2年度のレベルアップ剣道教室 事務局 林 孝郎

は全員マスクと面シールドを着装して、コロナ対応に万全を期して行いました。講師は、指導経験豊かな9名の先生方をお願いしました。指導要領は、基礎基本の徹底と競技力の向上を目指した打ち込み稽古・講師を元立ちとした地稽古を行いました。この教室で学んだ子どもたちが、各校・各団体にもとって、リーダー的な立場で活躍したり、各種大会に臨んだりしていただけることを期待しています。3月18日の閉講式



榎本 鐘司氏

本書の概要は「剣連だより」に林孝郎事務局長の名文で、すでに周知のことと思う。屋上屋を重ねることを避けたので、ここでは、私も含めて本書の共著者の前提的共通理解を、紙面の許す限り補足させて頂こう。日本中世史の高橋昌明氏は、「武士とは、武を職能として修練し、有力貴族に奉仕する侍(サムライ)であり、奈良・平安時代の初期から存在していた」という(「武士の日本史」(武士の成立・武士像の創出)。中世、武士は、サムライとして

「日本武道の武術性とは何か」補遺

「サピエンスと生き抜く力」

榎本 鐘司

の日常において、特異な死生観を形成した。仏教(禪宗)に感化され、「私心を去る」「物事に執着しない」など、ストイックな生活を実践し、生き抜くために武術修練を欠かさず、「一所懸命」を実践した。そこには常に死と対峙する生があった。武士にとって死と対峙する生こそが、実存であった。



日本武道の武術性とは何か

これに對して、サムライたる上級武士は、弓・馬・

江戶時代、泰平の世の到来。この時代の武士が、中世武士たちの(生の実存)を全うすることはできやうもない。戦闘、命をかけて勝負する、修練を重ねた武術を存分に揮って生き抜く実戦の場は失われ、

槍・劍の四芸(武芸)に励んだ。彼らに実戦の場はないが、為政者側のサムライとして、忠義に命をかける存在であった。彼らの(生の実存)は、忠義においての突然の死の可能性の上にあった。泰平の時代にあっても、武士の(生の実存)は、突然に訪れる死に規定されていた。言い換えれば、武士は常に死を意識し、日々悔いなく生き、死してなお名を穢すことのないように、居住まいを整え、礼節に生きた。そこには、生ある限りの武術(武芸・武道)の稽古が、弛むことなく在ったのだ。幸いにして長命を得た武士は、老成円熟の武道の稽古に励み、必ず誰にも訪れる(その時)に、対峙した。

今、このコロナ禍にあっても、独稽古に励む同行の剣士には、この(武士の生の実存)の言説に共感するところ無きに非ず、と思う。

この様な事柄を十年以上続けています。稽古指導方針 礼法と剣道の基本を大切に思い、年代、経験年数に分け、剣道の楽しさを学び、基礎体力向上の助けになればとみんなで頑張っています。かつてこの幼少年剣道教室に稽古に来ていたOBのお兄さん、お姉さんもボラン

ティアとして一緒に手伝ってくれています。クリスマスや年度末には、ご褒美プレゼントも楽しみに一つだと思えます。「剣道の理念」(剣道修練の心構え)を大きな声で朗読し、漢字が読めない幼少年も耳から覚えて、言えるようになっていきます。さらに、カードを作成し剣道を知らず知らずのうちに理解できるように望んでいます。また、大切な剣道の基本をより正しく、将来も忘れないように写真のような手袋をしています。



幼少年剣道入門教室の活動



山崎 正信

幼少年剣道入門教室の活動

山崎 正信

テング登場

剣道連盟理事 平坂剣友会会長 松崎清身先生

先生は、小学三年生から剣道を始められました。最初の恩師は山本巖先生で、今でも川中島の詩吟と剣舞を鮮明に覚えておられるそうです。小学三年の学校は朝岡 功雄先生で、「朝岡先生が宿直のときは剣道部の友達と夕食後に



松崎先生は常日頃から「子どもたちに夢を持たせてあげたい。全国を目指すなら剣道」とおっしゃって見えます。

今、学校では部活動改革の流れがきていますが、剣道の道を歩み始めた子どもたちに何かできないかと模索しているところだそうです。「お世話になった先生方への恩返しのためにも地域の子どもたちを育てたい。」と話される松崎先生の言葉には今も熱いものを感じます。(小天狗より)

今回のテング登場は、平坂剣友会会長、剣道連盟理事の松崎清身先生です。先生は、小学三年生から剣道を始められました。最初の恩師は山本巖先生で、今でも川中島の詩吟と剣舞を鮮明に覚えておられるそうです。小学三年の学校は朝岡 功雄先生で、「朝岡先生が宿直のときは剣道部の友達と夕食後に

「お世話になった先生方への恩返しのためにも地域の子どもたちを育てたい。」と話される松崎先生の言葉には今も熱いものを感じます。(小天狗より)

中学校剣道部 8校の紹介

一色中学校



○部員 19名
○顧問 石川隆浩

一色中学校剣道部は、現在19名が活動をしています。男子は西三大会、女子は県大会出場を目標に、日々汗を流しています。コロナ禍で大変な状況ですが、剣道ができることに感謝し、今できることを全力で取り組んでいます。

寺津中学校



○部員 6名
○顧問 尾崎拓也

現在、寺津中学校剣道部は、男子5名、女子1名で活動をしています。今年に限られた中での練習が続きましたが、その中でも一人一人が目標をもって練習に取り組んできました。お互いの良さを引き出し合いながら、これからも切磋琢磨し高め合っていきたいと思っています。

西尾中学校



○部員 9名
○顧問 石川亮太郎

西尾中学校剣道部の目標は東海大会出場です。そのために稽古に全力で励むだけでなく、挨拶や整理整頓を心がけています。西中剣道部の礼儀、マナー、挨拶にプライドをもって目標達成できるように頑張っていきたいです。

吉良中学校



○部員 14名
○顧問 富永寛

吉良中学校剣道部は、初心者が多いですが、「試合で一勝する」や「段を取得する」などの目標をもって真剣に日々の稽古に取り組んでいます。また、部活動を通して学んだ礼儀作法などを日常生活でも生かし、「よき選手である前に、よき吉良中生」の姿を目指しています。

福地中学校



○部員 8名
○顧問 村田志儀

福地中学校は、全校生徒250名程度の小規模校です。しかし、近年では平成29年に男子団体、令和元年に女子個人でそれぞれ全国大会出場を果たしました。現在、部員は男女合わせて8名と少数ですが、一人一人とじっくり剣を交えることで、大変有意義な稽古が続けられています。

鶴城中学校



○部員 24名
○顧問 森嶋亮 青木康浩 岩下陽子 伊藤圭子

「目指すは全中」「全中出場」を合言葉に、日々の稽古に励んでいます。鶴中剣道部は男子13人、女子11人という市内で一番多い部員数です。仲間の多さを武器に、お互いに励まし合い、高め合いながらこれからもがんばります。

文武両道の剣道部を目指して 西尾東高校東海大会出場

西尾東高校剣道部顧問 富永茂



校出身者ばかり

県高等学校新人体育大会(12月5、6日、スカイホール豊田)で、男子剣道部が4位に入賞し、東海大会への出場権を獲得しました。試合は、4回戦で杜若高校を破ってベスト8入りし、明和高校を破ってベスト4へと駒を進めました。準決勝で桜丘高、3位決定戦で岡崎城西高に惜敗したものの、たった5人での快進撃は賞賛に値するものだと思います。

部員は公立校らしく、2年生が、山田(福地中)、半田(東部中)、1年生が、京極(西尾中)、池ヶ谷(鶴城中)、高林(碧南新川中)と地元中学校出身者ばかり

です。学校休業後、7月中旬から本格的な稽古を始め、10月には実践的な稽古や練習試合をし、剣道教師の田中浩二先生や諸先生方、OBとの稽古にも精力的に取り組まれました。学業との両立も譲れず、各自が高い意識で稽古を続けたことが結果に結びつきました。東海大会にも精一杯臨みます。

昨年の10月、西尾市市民大会開催式で西尾市スポーツ協会より表彰を受けました。ありがとうございました。これからも皆さんの協力と応援をお願いします。



谷昌行氏

令和2年度 西尾市スポーツ 功労者表彰



昇段おめでとう

六段 神谷友和
五段 宮地広樹
五段 犬塚嘉之
四段 鈴木武志
剣道(四段以上)

東部中学校



○部員 16名
○顧問 古島尚典 牧野恭祐

「コロナ禍における稽古」令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、大会や練習試合を自粛してきました。また、対人での稽古時間も短縮して、素振りやすり足といった基礎練習を中心に稽古をしてきました。今後も、一人一人目標に向けて全力で稽古に励んでいきます。

平坂中学校



○部員 17名
○顧問 福岡隆二 近藤憲秀 岩瀬奈津貴

平坂中学校剣道部は、個性豊かな男子8名、女子9名で、稽古は厳しく、稽古後は楽しく活動しています。早く試合がしたくてみんなうずうずしています。今年の夏は、大会ができなくなってしまった先輩方分まで全力で戦います。

令和3年度事業計画(案)

月日曜	大会等名称	会場
R3.4. 4日	春季剣道初～三段実技審査会	三好公園総合体育館
4. 10土	木刀稽古法講習会	西尾市総合体育館
4. 11日	春季剣道初～三段形講習・審査会	スカイホール豊田・武道館
4. 18日	三市合同春季剣道級審査会	碧南市臨海体育館第1体育室
4. 25日	令和3年度西尾市剣道連盟総会	西尾市総合体育館第3会議室
5. 1土	高体連西三河予選会(個人)	西尾中央体育館
5. 8土	高体連西三河予選会(団体)	西尾中央体育館
5. 8土	第99回東剣会剣道個人選手権大会・総会	室場小学校
5. 29土	第136回市内剣道個人選手権大会・総会	平坂中学校
5. 29土	西尾市剣道連盟指導者講習会	平坂中学校
5. 29土	西三河剣道指導者講習会	刈谷市体育館剣道場
6. 6日	第43回かきつばた杯女子剣道大会	知立市福祉体育館
6. 20日	第67回西三河剣道大会	岡崎市中央総合公園
6. 27日	第64回小学校剣道大会	八ッ面小学校
7. 11日	夏季剣道初～三段形講習・審査会	西尾市総合体育館
7. 17土	西尾市中学校総合体育大会・剣道	西尾市総合体育館
7. 21水	西三河中学校剣道選手権大会	西尾市総合体育館
7. 28水	第75回愛知県中学校総合体育大会	豊川市総合体育館
8. 1日	夏季剣道初～三段実技審査会	刈谷市体育館
8. 1日	木刀稽古法講習会	西尾市総合体育館
8. 3火	西尾市小学校総合体育大会・剣道	西尾市中央体育館
8.6.7金・土	東海中学校総合体育大会・剣道	豊川市総合体育館
8. 7土	鶴剣会暑中合同練習会・総会	鶴城中学校
8. 8日	三市合同夏季剣道級審査会	西尾市総合体育館
8.20～22金～日	第50回全国中学校剣道大会	岐阜県 未定
8. 29日	全三河高校剣道大会	未定
9. 4土	西三河居合道講習・大会	西尾市総合体育館
9. 19日	第46回西三河剣道級別選手権大会(9/3準備会)	西尾市総合体育館
9. 25土	西三河剣道指導者講習会	三好公園総合体育館
10. 1金	西野町剣修会合同練習会	西野町小学校
10. 10日	第67回西尾市市民体育大会総合開会式	西尾市総合体育館
10. 10日	第67回西尾市市民体育大会剣道競技(10/9準備会)	西尾中央体育館
10. 10日	西尾市剣道連盟指導者講習会	西尾中央体育館
10. 10日	第19回西三河剣道形大会	碧南市臨海体育館
10. 23土	高体連新人戦西三河予選(個人)	西尾中央体育館
10. 24日	第39回西尾市少年剣道大会	花ノ木小学校
未定	木刀稽古法講習会	未定
10. 27水	第1回理事会	西尾市総合体育館
10. 30日	第64回剣の式剣道大会	平坂小学校
10. 30土	高体連新人戦西三河予選(団体)	西尾中央体育館
10. 31日	三市合同秋季剣道級審査会	高浜市
11. 7日	第9回西尾市南部地区剣道大会	西尾-6B&G海浜センター
11. 21日	秋季剣道初～三段形講習・審査会	知立福祉体育館
11.23火・祝	秋季剣道初～三段実技審査会	スカイホール豊田・武道館
11. 27土	第100回東剣会剣道個人選手権大会	東部中学校
12. 4土	第38回西三河少年剣道大会	岡崎市中央総合公園・武道場
12. 4土	にしお駅伝フェスティバル2021スタッフ会議	西尾市総合体育館
12. 11土	第137回市内剣道個人選手権大会(平中校区)	平坂小学校
12. 11土	第41回鶴中校区剣道個人選手権大会	鶴城体育館
12. 18土	第2回小学生剣道錬成会	西尾市中央体育館
12. 19日	にしお駅伝フェスティバル2021	愛知こどもの国
R4. 1. 1土	第58回西野町剣修会剣道元旦初稽古会	西野町小学校
1. 12水	第65回中部日本剣道大会役員・担当主任会	西尾市総合体育館
1. 22土	西三河高校剣道大会	西尾中央体育館
2. 5土	第5回西尾市・赤穂市剣道連盟交流稽古会	西尾市総合体育館
2. 5土	第65回中部日本剣道大会準備会	西尾市総合体育館
2. 6日	第65回中部日本剣道大会	西尾市総合体育館
2. 12土	第65回中部日本剣道大会反省会	未定
2. 12土	第19回剣道祭・高段者大会	刈谷市体育館剣道場
3. 6日	第41回秋田杯まこと少年少女剣道大会	知立福祉体育館
3. 9水	第2回理事会	西尾市総合体育館
3. 19土	西三河剣道持ち回り稽古会	西尾市総合体育館
3. 20日	第52回愛知県春季少年剣道大会	稲永S.C
3.26～28土～月	第30回全国高校選抜剣道大会	春日井市総合体育科
未定	全国選抜少年剣道錬成大会	水戸市

- ◆西尾市剣道連盟月例稽古会 19:00
一般・青年・女子部合同 第1(青)・2・3・4土曜日 総合体育館
- ◆サタデープラン稽古会
各中学校区の計画により実施。
- ◆幼少年剣道入門教室
第2・4土曜日(17:00～18:30) 総合体育館
- ◆レベルアップ剣道教室
毎週水曜日(19:00～)、毎週土曜日(15:00～、17:00～) 総合体育館
- ◆総務委員会
(事業計画案に基づき、必要に応じて理事長が招集) 年間6～7回

*令和3年度各種剣道大会については、愛知県剣道連盟発行の事業計画をご参照下さい。(後日配布)